

単元名

つくろう！こうめ水ぞくかん

1 授業づくりの考え方

単元の捉え方

表現リズム遊びは、身近な題材の特徴を捉え、全身で踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりすることを通して、踊ることの楽しさに触れることができる運動遊びである。本単元は、表現遊びを中心にいき、そのいき方を知るとともに、即興的な身体表現能力やコミュニケーション能力などを育てるようにし、中学年の表現運動につなげていく単元である。また、仲間と協力し、場の安全に気を付けさせながら活動が行えるようにしていく。

児童の実態

4月に入学してから、体育科の導入でリズムジャンプをしたり、国語科で音読劇をしたり、音楽科でリズムに合わせて体を動かしたりする活動を行っており、表現することを好む児童は多い。その一方で、身体表現や言葉による表現が難しい児童もいる。仲間同士でどんな動きをするかを伝え合ったり、仲間と協力して活動したりする力を付けていく必要がある。

指導の工夫

①ゴール・問いのある授業づくり

- ・単元の導入において、社会見学で見た魚たちの動画を見せ、「おもしろいうごきだな。」「まねしてみようかな。」といった動機付けを行い、表現遊びが主体的になるようにする。
- ・ファイナルタスクを生活科との関連を図った「保育所との交流会で、年長さんと『こうめ水ぞくかん』を一緒に表現しよう」とし、児童の必然性のある学びにつなげていく。
- ・ファイナルタスクに向けて、児童が魚たちの動きを工夫できるようにする。

②効果的な場やルール・教具の工夫

- ・水の中をイメージできるような具体物や音源を作り、発表するときのイメージをしやすくする。
- ・音楽科でのリズム遊びや、図画工作科のお面づくり、生活科での幼保小連携（保育所交流）など、各教科との関連を図り、「こうめ水ぞくかん」を自分たちで創りあげる楽しさや喜びを感じさせるようにする。
- ・ICTを活用し、自分のグループの動画を見て自分や全体の動きを確認し、「〇〇さんの動きがいいね。」「こうすればもっといいね。」といった肯定的意見やアドバイスが伝えられるようにする。
- ・イメージと動きを一体的に捉えさせるために動きのポイントを学習の足あととして掲示し、表現のヒントとなるようにする。

③認め高め合う集団づくり

- ・単元通して、お互いの動きの良さを見付けたり真似したりしながら寛容な楽しい雰囲気を作れるようにする。
- ・お互いのよさや意見を認める場面ではしっかり褒め、積極的に評価していく。
- ・友達のよい動きや考えたりしたことを振り返らせ、次の時間の意欲を高めていく。

2 単元構想図（全6時間）

最適解・納得解が更新され続ける問い（本質的な問い）
表現する楽しさって、何だろう。

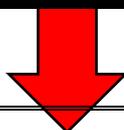
単元を貫く問い
水族館の生き物たちの動きを表現するには？

単元の目標

| | |
|--------------|---|
| 知識及び技能 | ・表現遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、身近な題材の特徴を捉え、そのものになりきって全身で踊ることができるようにする。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | ・身近な題材の特徴を捉えて踊る簡単な踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | ・表現遊びに進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。 |

単元の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|
| ①表現遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。 ②身近な題材の特徴を捉え、そのものになりきって全身で即興的に踊ることができる。 | ①身近な題材の特徴を捉えて踊る表現遊びの簡単な踊り方を工夫している。 ②よい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 | ①表現遊びに進んで取り組もうとしている。 ②誰とでも仲良く踊ろうとしている。 ③場の安全に気を付けている。 |



| 時数 | 本時のめあて | 授業の概要 | めざす児童イメージ | 評価の重点（方法） | | |
|---|--------------------------|---|--|---------------|---------------|------------|
| | | | | 知・技 | 思・判・表 | 主体 |
| 1 | 学習の見通しをもとう。 オリエンテーション | 社会見学の動画を観たり、動きを真似たりすることを通して、ファイナルタスクやゴールを設定する。 | 表現することへの意欲をもって いる。 | | | ③ (観察) |
| ファイナルタスク 保育所との交流会で、年長さんと、『こうぬ水ぞくかん』と一緒に表現して楽しもう。 | | | | | | |
| 2 | いろいろな動きを真似してみよう。 | 跳ぶ・回る・しゃがむ・転がるなどの全身を使った動きを真似したりお話に合わせた動きをしたりする。 | 様々な動きを行う中で、取り入れたい動きのイメージをもっている。 | ① (観察) | | |
| 3 | 水の中の生き物の動きを表現しよう。 | 水中生物の動きを真似したり、簡単なお話に合わせて動いたりする。 | 動きを行う中で、グループ発表でやってみようという生き物の動きのイメージをもっている。 | ② (観察・ICT) | | |
| 4 | グループで表現を考えながら楽しもう。 | グループに分かれて表現したい生き物や動きを伝え合い、表現する。 | 表現のアイデアを出したり、実際に体を動かしてみたりしながら協力して考えている。 | | | ② (観察) |
| 5 | もっとみんなに伝わる動きにするには？【本時】 | 動画を見て動きを確認し、場面に合わせた表現を工夫できるようにする。 | グループ内でアドバイスしたり認め合ったりしながら表現の工夫を行っている。 | | ② (観察・カード) | |
| 6 | 保育所で年長さんと一緒に表現して楽しもう。 | 年長児への相手意識をもって表現を行い、相互評価を行って単元のまとめをする。 | 表現をグループで行う中で、これまでの学びを生かして表現を工夫しながら、仲間意識や達成感をもっている。 | | ① (発表・カード) | ① (カード) |

3 本時の展開

(1) 本時の目標

前時で考えた動きを、より相手に伝わるような動きになるよう、よい動きを見付けたり考えたりしたことを友達に伝えることができるようにする。

(2) 本時の評価規準

よい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。(思考・判断・表現②)

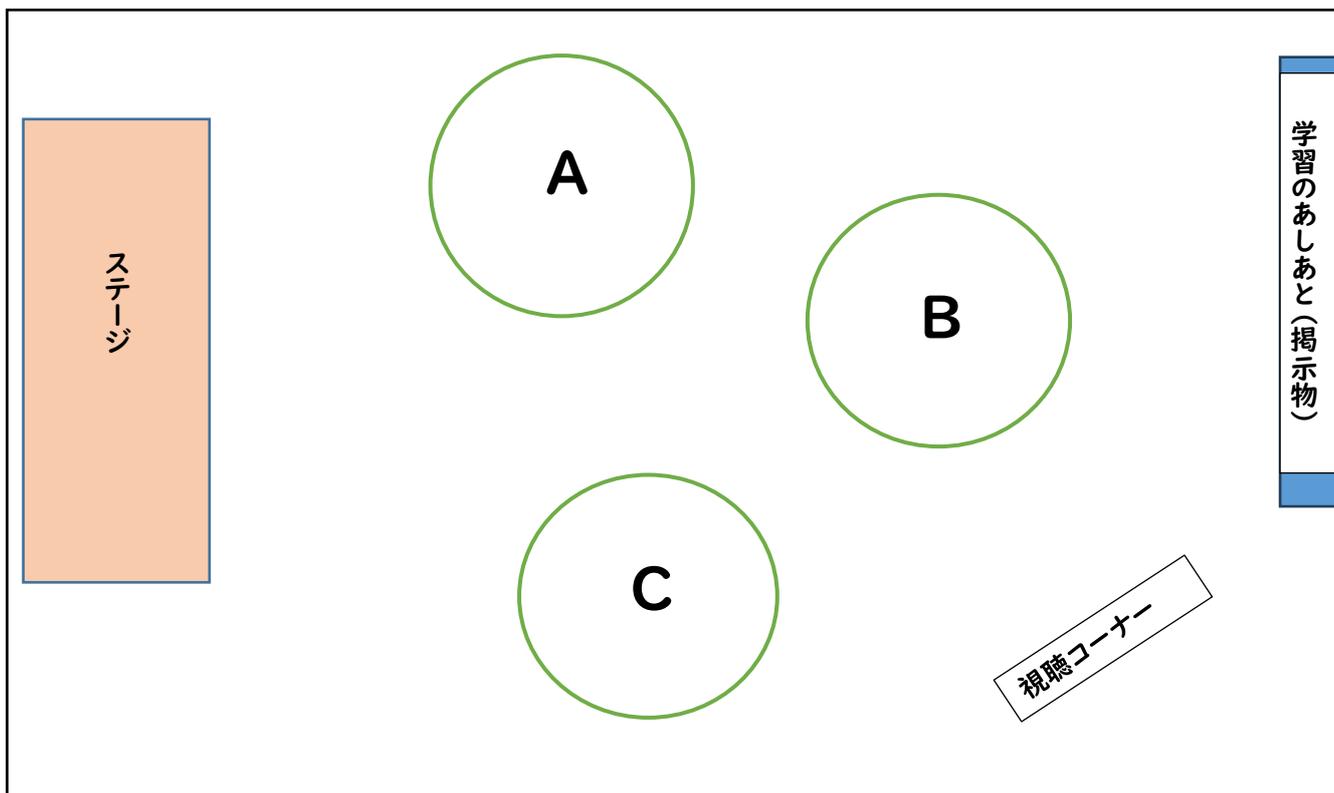
(3) 準備物

・タブレット ・振り返りシート ・学習のあしあと(掲示物) ・場面装飾グッズ ・音源

(4) 展開 【第5時/6時間】

| | 学習活動 | ◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への手立て | 評価☆ [評価方法] |
|--|--|--|---------------|
| | <div style="border: 1px dashed black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> | は、児童の気づき | |
| ファイナルタスク 保育所との交流会で、年長さんと、『こうぬ水ぞくかん』を一緒に表現して楽しもう。 | | | |
| 導 入 | (1) ウォーミングアップ ・準備運動①(リズムジャンプ) ・準備運動②(表現カード遊び) ・前時の学びの確認 (2) 本時のめあてを確認する。 | ◇準備運動では、学習内容につながるような動きを中心にリズム遊びを行う。 ◆手をつないで一緒にリズム遊びを促す。 ◇本時の主運動につながる動きをカードに取り入れ、展開につなげる。 ◆表現できにくい児童は、教師と一緒に動きを行う。 ◇前時までにしてきたことを想起させ、本時の活動のヒントになるようにする。 | |
| 本時のめあて もっとみんなに伝わる動きにするには？ | | | |
| 展 | (3) グループに分かれて前時の動画を見て、よいところやもっと工夫できるところを話し合う。 | ◇グループごとにタブレットを用意し、動画を視聴したり動きの確認を行ったり気づいたことを話したりする際に活用する。 | |
| <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇さんの「ビューン」と走っている動きがよかったよ。 ・この動きは一人ずつ(みんなで)やった方がいいんじゃないかな。 ・もっと体をくねくね動かしてみたらどうか。 など </div> | | | |

5 活用するワークシートや活動のルール等について



つくろう!こうぬすいぞくかん①

なまえ()

☆なんの いきものを ひょうげんしたい?

☆おはなしで ひょうげんしよう☆

ここは、みずのなか。とても きれいな みずのなか。おさかなさんたちが、上にいたり、下にいたり、くねくねまがったり、くるーんとまわったりしながら、いろんなところへいって およいでいます。

すると・・・あ! 大きなさかながやってきた! たべられちゃう!

にげろー!! みんなは ものすごいスピードで にげていきます。こっちこっち! はやくー! にげてにげて!

・・・あきらめて、どこかへいったかな。そーっとでてきて、まわりをかくにんしよう。

みずのなかは また、へいわに もどりました。よかったー、びっくりしたね。

つくろう!こうぬすいぞくかん②

なまえ(

)

☆なんの いきものを ひょうげんしたい?

☆おはなして ひょうげんしよう☆

きょうは、たんけんごっこで あそぼう! それじゃ、しゅっぱーつ!

あ、ここに いわが あるぞ。ぴよんぴよん、ぴよーん。よし、のぼれた! おりるときは、そろーり、そろーり…

よし、つぎは ほそいみち。ここは、おなかをつけて とおってみよう。よいしょ、よいしょ、よいしょ。クリアー!

せいこうしたから、くねくねダンス! みんなでおどると、たのしいな。

さいごは、くらい とんねるを ゆっくり とおって…ゴール!

たんけん、たのしかったね!

つくろう!こうぬすいぞくかん③

なまえ(

)

☆なんの いきものを ひょうげんしたい?

☆おはなして ひょうげんしよう☆

きょうは おさかな うんどうかい。いまから ときようそうを するよ。

いちについて、よーい、どん! もっと はやくー!もーっと はやくー! ゴール! カいっぱい およいだね。

つぎは、おさかなダンスだよ。くねくね、ぴよん、ぴよん、くるくるくるー。上にのびたり、下にもぐったり、

右や左へ 大きくおよぐよ。すいすいー、くねくね、くるくる、すいすいー。

みんな すてきな ダンスを おどっているね。

きょうは ここまで。つづきは、また やろうね。